

I. 建設事業の目的体系

1	事業名	兵庫小学校建設事業				コード	01	10	02	01	02
2	担当部課	教育部				学校教育課					
3	上位の政策・施策 (目的体系の確認)	大項目	II	次代を担う子どもたちの生きる力を育	中項目	1	教育環境を充実し、家庭や地域との連				
		小項目	3	(3) 学校教育環境の整備・充実							

II. (Do)建設事業の内容

1	誰のために(受益者)	兵庫小学校学区の児童									
2	働きかける相手(対象)	SPC (PFI契約会社)									
3	どのような状態にしたいのか(意図)	小学校校舎、体育館、プール、児童館他を建設します。									
4	評価対象年度にどのようなことを実施したのか	工事・路線名	兵庫小学校施設整備事業								
		工事期間	平成16年度～令和3年度	年度～	年度	年度～	年度	年度～	年度		
		全体工事概要	SPCが小学校校舎、体育館、プール、児童館等を建設しました。								
		評価年度の実施内容	校舎9,271㎡、屋内運動場1,143㎡、屋外水泳プール、児童館463㎡の購入								
		予定全体事業量 [A]	10,877.00 ㎡								
		評価年度までの事業量 [Σa]	10,877.00 ㎡								
		事業量の進捗率 [Σa/A]	100 %								
		予定全体直接事業費 [B]	2,425,887,286 円								
		評価年度までの直接事業費 [Σb]	2,203,796,699 円								
		事業費の進捗率 [Σb/B]	90.8 %								
		評価年度の事業量 [a]	0.00 ㎡								
評価年度の直接事業費 [b]	73,852,784 円										
事業量1単位当たり直接事業費 [b/a]	0 円										
5	直接事業費計	前年度決算額	73,779,214 円				決算額	73,852,784 円			

6 コストの推移	項 目	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
	直接事業費① (②+③+④)	73,779,214	73,852,784	73,928,058
	一般財源②	73,779,214	73,852,784	73,928,058
	起 債 ③	0	0	0
	そ の 他 ④	0	0	0
	概 算 人 件 費 ⑤	168,981	172,784	
	総 合 計 (① + ⑤)	73,948,195	74,025,568	
	町 費 投 入 額 (② + ③ + ⑤)	73,948,195	74,025,568	

Ⅲ. (Check)建設事業の評価

工事・路線名 (1)	兵庫小学校施設整備事業		
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割はうすれていないか?	YES <input checked="" type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か?	YES <input checked="" type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
2 把握された問題点、改善可能事項等	特にありません。		
3 建設事業評価コメント	特にありません。		

工事・路線名 (2)			
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割はうすれていないか?	YES <input type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か?	YES <input type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
2 把握された問題点、改善可能事項等			
3 建設事業評価コメント			

工事・路線名 (3)			
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割はうすれていないか?	YES <input type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か?	YES <input type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
2 把握された問題点、改善可能事項等			
3 建設事業評価コメント			

Ⅳ. (Action)改革・改善の内容

改善内容 (課題への対応)	特にありません。
------------------	----------

I. 建設事業の目的体系

1	事業名	公園緑地築造事業				コード	01	08	04	02	02
2	担当部課	経済建設部				都市計画課					
3	上位の政策・施策 (目的体系の確認)	大項目	V	産業が活性化し、快適でいつまでも住	中項目	4	緑豊かなうるおいのあるまちをつくる				
		小項目	1	(1) 公園・緑地の新規整備及び既存公							

II. (Do)建設事業の内容

1	誰のために(受益者)	地域住民及び公園利用者										
2	働きかける相手(対象)	公園施設等										
3	どのような状態にしたいのか(意図)	地区住民の利用に供する身近な公園を整備することで、良好な居住環境の形成を図れる。										
4	評価対象年度にどのようなことを実施したのか	工事・路線名	牛廻間地区計画公園4号(用地取得)									
		工事期間	平成27年度～令和2年度				年度～	年度	年度～	年度		
		全体工事概要	用地取得 289.55㎡・平成27年度取得(土地開発公社)・公社買戻し(5年償還)									
		評価年度の実施内容	用地取得 57.9㎡(累計202.7㎡)									
		予定全体事業量 [A]	289.55 ㎡									
		評価年度までの事業量 [Σa]	202.70 ㎡									
		事業量の進捗率 [Σa/A]	70%						%		%	
		予定全体直接事業費 [B]	23,785,164 円						円		円	
		評価年度までの直接事業費 [Σb]	16,689,260 円						円		円	
		事業費の進捗率 [Σb/B]	70.2%						%		%	
		評価年度の事業量 [a]	57.90 ㎡									
評価年度の直接事業費 [b]	4,752,036 円						円		円			
事業量1単位当たり直接事業費 [b/a]	82,073 円						円		円			
5	直接事業費計	前年度決算額				4,763,850 円		決算額		4,752,036 円		

6 コストの推移	項 目	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
	直接事業費① (②+③+④)	4,763,850	4,752,036	4,744,100
	一般財源②	4,763,850	4,752,036	4,744,100
	起 債 ③	0	0	0
	そ の 他 ④	0	0	0
	概 算 人 件 費 ⑤	796,986	820,349	
	総 合 計 (① + ⑤)	5,560,836	5,572,385	
	町 費 投 入 額 (② + ③ + ⑤)	5,560,836	5,572,385	

Ⅲ. (Check)建設事業の評価

工事・路線名 (1)	牛廻間地区計画公園4号(用地取得)		
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割はうすれていないか?	YES <input checked="" type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か?	YES <input checked="" type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
2 把握された問題点、改善可能事項等	特にありません。		
3 建設事業評価コメント	価格審査会により決定した価格により、平成27年度に適正に買収手続きが行われました。□引き続き、土地開発公社へ償還(5年償還)していきます。		

工事・路線名 (2)			
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割はうすれていないか?	YES <input type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か?	YES <input type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
2 把握された問題点、改善可能事項等			
3 建設事業評価コメント			

工事・路線名 (3)			
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割はうすれていないか?	YES <input type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か?	YES <input type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
2 把握された問題点、改善可能事項等			
3 建設事業評価コメント			

Ⅳ. (Action)改革・改善の内容

改善内容 (課題への対応)	特にありません。
------------------	----------

I. 建設事業の目的体系

1	事業名	道路新設改良事業				コード	01	08	02	02	01
2	担当部課	経済建設部				建設課					
3	上位の政策・施策 (目的体系の確認)	大項目	V	産業が活性化し、快適でいつまでも住	中項目	6	安心して通行できる道路網を整備する				
		小項目	3	(3) 暮らしやすい道路の形成							

II. (Do)建設事業の内容

1	誰のために(受益者)	道路を利用する人				
2	働きかける相手(対象)	道路				
3	どのような状態にしたいのか(意図)	地域の生活道路を整備することにより、通行車両等の通行の円滑化を図ります。				
4	評価対象年度にどのようなことを実施したのか	工事・路線名	和合ヶ丘・新池線	上針廻間1号線	和合春木線	
		工事期間	平成28年度～令和元年度	平成29年度～令和元年度	平成30年度～平成30年度	
		全体工事概要	工事延長 L=460.0m 北工区 L=280.0m 南工区 L=180.0m 用地取得地権者 29名 物件移転補償対象 20名	用地取得地権者 5名 取得面積 1,109.96㎡	用地取得地権者 1名 物件移転補償対象 1名 取得面積 73.65㎡	
		評価年度の実施内容	工事延長 北工区 L=258.0m 用地取得地権者 2名 物件移転補償対象 1名	用地取得地権者 1名(残1名) 取得面積 6.7㎡	不動産鑑定 用地取得地権者 1名 物件移転補償対象 1名 取得面積 73.65㎡	
		予定全体事業量 [A]	460.00 m	1,109.96 ㎡	73.65 ㎡	
		評価年度までの事業量 [Σa]	258.00 m	1,035.16 ㎡	73.65 ㎡	
		事業量の進捗率 [Σa/A]	56.1 %	93.3 %	100 %	
		予定全体直接事業費 [B]	614,770,146 円	68,164,567 円	17,786,299 円	
		評価年度までの直接事業費 [Σb]	449,422,082 円	63,698,287 円	17,786,299 円	
		事業費の進捗率 [Σb/B]	73.1 %	93.4 %	100 %	
評価年度の事業量 [a]	258.00 m	6.78 ㎡	73.65 ㎡			
評価年度の直接事業費 [b]	186,363,012 円	203,600 円	17,786,299 円			
事業量1単位当たり直接事業費 [b/a]	722,337 円	30,029 円	241,498 円			
5	直接事業費計	前年度決算額	326,000,011 円	決算額	308,597,001 円	

6 コストの推移	項 目	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
	直接事業費① (②+③+④)	326,000,011	308,597,001	95,700,000
	一般財源②	326,000,011	308,597,001	68,798,000
	起 債 ③	0	0	0
	そ の 他 ④	0	0	26,902,000
	概 算 人 件 費 ⑤	23,257,368	22,907,925	
	総 合 計 (① + ⑤)	349,257,379	331,504,926	
	町 費 投 入 額 (② + ③ + ⑤)	349,257,379	331,504,926	

Ⅲ. (Check)建設事業の評価

工事・路線名 (1)	和合ヶ丘・新池線		
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割はうすれていないか？	YES <input checked="" type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か？	YES <input checked="" type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
2 把握された問題点、改善可能事項等	特にありません。		
3 建設事業評価コメント	東郷中央土地区画整理事業に合わせて行っている事業であるため、計画的に事業を進めていきます。		

工事・路線名 (2)	上針廻間1号線		
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割はうすれていないか？	YES <input checked="" type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か？	YES <input checked="" type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
2 把握された問題点、改善可能事項等	概ね計画どおりに事業が進捗していますが、物件の移転先の造成にあたり関係法令の手続を進めています。		
3 建設事業評価コメント	県道諸輪名古屋線整備事業に合わせて行っている事業であるため、計画的に事業を進めていく必要があります。手続の進捗及び移転先の造成の進捗を把握し事業を進めていく必要があります。		

工事・路線名 (3)	和合春木線		
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割はうすれていないか？	YES <input checked="" type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か？	YES <input checked="" type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
2 把握された問題点、改善可能事項等	特にありません。		
3 建設事業評価コメント	特にありません。		

Ⅳ. (Action)改革・改善の内容

改善内容 (課題への対応)	特にありません。
------------------	----------

I. 建設事業の目的体系

1	事業名	道路新設改良事業				コード	01	08	02	02	01
2	担当部課	経済建設部				建設課					
3	上位の政策・施策 (目的体系の確認)	大項目	V	産業が活性化し、快適でいつまでも住	中項目	6	安心して通行できる道路網を整備する				
		小項目	3	(3) 暮らしやすい道路の形成							

II. (Do)建設事業の内容

1	誰のために(受益者)	道路を利用する人			
2	働きかける相手(対象)	道路			
3	どのような状態にしたいのか(意図)	地域の生活道路を整備することにより、通行車両等の通行の円滑化を図ります。			
4	評価対象年度にどのようなことを実施したのか	工事・路線名	東蚊谷通学路兼避難路	白土涼松地区計画(道路14号)	調整池築造工事
		工事期間	平成29年度～平成30年度	平成29年度～令和2年度	平成28年度～令和元年度
		全体工事概要	工事延長 L=52.5m 側溝工 L=52.5m 擁壁工 L=16.0m 舗装工 A=177.1㎡ 用地取得地権者 1名 物件移転補償対象 1名 取得面積 6.97㎡	用地取得地権者 4名 物件移転補償対象 4名 取得面積 453.44㎡ 擁壁詳細設計業務 一式 土地評価等調査業務 一式	調整池面積 A=2,382㎡ 用地取得地権者 4名 取得面積 2,382㎡
		評価年度の実施内容	用地取得地権者 1名 取得面積 6.97㎡	工事延長 L=32.5m 補強土壁基礎工 L=32.5m	調整池築造工事 A=738㎡
		予定全体事業量 [A]	52.50 m	69.00 m	2,382.00 ㎡
		評価年度までの事業量 [Σa]	52.50 m	32.50 m	738.00 ㎡
		事業量の進捗率 [Σa/A]	100 %	47.1 %	31 %
		予定全体直接事業費 [B]	6,148,788 円	141,320,000 円	152,668,235 円
		評価年度までの直接事業費 [Σb]	6,148,788 円	71,959,091 円	83,996,900 円
		事業費の進捗率 [Σb/B]	100 %	50.9 %	55 %
評価年度の事業量 [a]	5.00 m	32.50 m	738.00 ㎡		
評価年度の直接事業費 [b]	581,995 円	59,102,990 円	39,936,920 円		
事業量1単位当たり直接事業費 [b/a]	116,399 円	1,818,554 円	54,115 円		
5	直接事業費計	前年度決算額	326,000,011 円	決算額	308,597,001 円

6 コストの推移	項 目	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
	直接事業費① (②+③+④)	326,000,011	308,597,001	95,700,000
	一般財源②	326,000,011	308,597,001	68,798,000
	起 債 ③	0	0	0
	そ の 他 ④	0	0	26,902,000
	概 算 人 件 費 ⑤	23,257,368	22,907,925	
	総 合 計 (① + ⑤)	349,257,379	331,504,926	
	町 費 投 入 額 (② + ③ + ⑤)	349,257,379	331,504,926	

Ⅲ. (Check)建設事業の評価

工事・路線名 (1)	東蚊谷通学路兼避難路		
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割はうすれていないか？	YES <input checked="" type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か？	YES <input checked="" type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
2 把握された問題点、改善可能事項等	特にありません。		
3 建設事業評価コメント	特にありません。		

工事・路線名 (2)	白土涼松地区計画 (道路14号)		
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割はうすれていないか？	YES <input checked="" type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か？	YES <input checked="" type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
2 把握された問題点、改善可能事項等	特にありません。		
3 建設事業評価コメント	当該路線は地区計画道路に位置付けられており、計画的に進めていく必要があります。		

工事・路線名 (3)	調整池築造工事		
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割はうすれていないか？	YES <input checked="" type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か？	YES <input checked="" type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
2 把握された問題点、改善可能事項等	特にありません。		
3 建設事業評価コメント	東郷中央土地区画整理事業に合わせて行っている事業であるため、計画的に事業を進めていく必要があります。		

Ⅳ. (Action)改革・改善の内容

改善内容 (課題への対応)	特にありません。
---------------	----------

I. 建設事業の目的体系

1	事業名	道路新設改良事業				コード	01	08	02	02	01
2	担当部課	経済建設部				建設課					
3	上位の政策・施策 (目的体系の確認)	大項目	V	産業が活性化し、快適でいつまでも住	中項目	6	安心して通行できる道路網を整備する				
		小項目	3	(3) 暮らしやすい道路の形成							

II. (Do)建設事業の内容

1	誰のために(受益者)	道路を利用する人											
2	働きかける相手(対象)	道路											
3	どのような状態にしたいのか(意図)	地域の生活道路を整備することにより、通行車両等の通行の円滑化を図ります。											
4	評価対象年度にどのようなことを実施したのか	工事・路線名	南蚊谷6号線			その他							
		工事期間	平成30年度～令和2年度			平成30年度～平成30年度			年度～年度				
		全体工事概要	用地取得地権者 7名 物件移転補償対象 4名			公囁 清水ヶ根始め 4件							
		評価年度の実施内容	物件補償調査 486,000円 土地評価 496,800円 不動産鑑定 486,000円			公囁 清水ヶ根始め 4件							
		予定全体事業量 [A]	353.79 m ²			m			m				
		評価年度までの事業量 [Σa]	m ²			m			m				
		事業量の進捗率 [Σa/A]	%			%			%				
		予定全体直接事業費 [B]	円			円			円				
		評価年度までの直接事業費 [Σb]	1,468,800 円			円			円				
		事業費の進捗率 [Σb/B]	%			%			%				
		評価年度の事業量 [a]	m ²			m			m				
評価年度の直接事業費 [b]	1,468,800 円			3,153,385 円			円						
事業量1単位当たり直接事業費 [b/a]	円			円			円						
5	直接事業費計	前年度決算額				326,000,011 円				決算額		308,597,001 円	

6 コストの 推移	項 目	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
	直接事業費① (②+③+④)	326,000,011	308,597,001	95,700,000
	一般財源②	326,000,011	308,597,001	68,798,000
	起 債 ③	0	0	0
	そ の 他 ④	0	0	26,902,000
	概 算 人 件 費 ⑤	23,257,368	22,907,925	
	総 合 計 (① + ⑤)	349,257,379	331,504,926	
	町 費 投 入 額 (② + ③ + ⑤)	349,257,379	331,504,926	

Ⅲ. (Check)建設事業の評価

工事・路線名 (1)	南蚊谷6号線		
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割はうすれていないか?	YES <input checked="" type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か?	YES <input checked="" type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
2 把握された問題点、 改善可能事項等	用地取得について、地権者の理解を得るよう根気強く交渉を進めていきます。		
3 建設事業評価コメント	特にありません。		

工事・路線名 (2)	その他		
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割はうすれていないか?	YES <input checked="" type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か?	YES <input checked="" type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
2 把握された問題点、 改善可能事項等	特にありません。		
3 建設事業評価コメント	特にありません。		

工事・路線名 (3)			
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割はうすれていないか?	YES <input checked="" type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か?	YES <input checked="" type="checkbox"/>	NO <input type="checkbox"/>
2 把握された問題点、 改善可能事項等			
3 建設事業評価コメント			

Ⅳ. (Action)改革・改善の内容

改善内容 (課題への対応)	特にありません。
------------------	----------

I. 建設事業の目的体系

1	事業名	公共下水道建設事業				コード	09	02	02	02	01
2	担当部課	経済建設部				下水道課					
3	上位の政策・施策 (目的体系の確認)	大項目	V	産業が活性化し、快適でいつまでも住	中項目	8	安定した水道の供給と下水の的確な処				
		小項目	2	(2) 市街化区域の下水道整備							

II. (Do)建設事業の内容

1	誰のために(受益者)	下水道認可区域内の地権者及び町民											
2	働きかける相手(対象)	下水道認可区域内の受益地											
3	どのような状態にしたいのか(意図)	公共用水域の水質を改善することにより、町民生活の環境衛生の向上を図ります。											
4	評価対象年度にどのようなことを実施したのか	工事・路線名	建設事業										
		工事期間	平成1年度～令和5年度	年度～	年度	年度～	年度						
		全体工事概要	事業認可取得区域・市街化区域562haの公共下水道の整備										
		評価年度の実施内容	整備面積3.8ha 整備延0.01km 接続件数250件										
		予定全体事業量 [A]	562.00 ha										
		評価年度までの事業量 [Σa]	501.30 ha										
		事業量の進捗率 [Σa/A]	89.2 %									%	%
		予定全体直接事業費 [B]	25,750,540,000 円									円	円
		評価年度までの直接事業費 [Σb]	16,094,186,932 円									円	円
		事業費の進捗率 [Σb/B]	62.5 %									%	%
		評価年度の事業量 [a]	3.80 ha										
評価年度の直接事業費 [b]	79,181,178 円									円	円		
事業量1単位当たり直接事業費 [b/a]	20,837,152 円									円	円		
5	直接事業費計	前年度決算額	130,326,879 円				決算額	79,181,178 円					

6 コストの推移	項 目	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
	直接事業費① (②+③+④)	130,326,879	79,181,178	157,055,000
	一般財源②	55,440,499	18,748,601	27,355,000
	起 債 ③	47,700,000	40,962,000	85,700,000
	そ の 他 ④	27,186,380	19,470,577	44,000,000
	概 算 人 件 費 ⑤	18,911,867	19,663,942	
	総 合 計 (① + ⑤)	149,238,746	98,845,120	
	町 費 投 入 額 (② + ③ + ⑤)	122,052,366	79,374,543	

Ⅲ. (Check)建設事業の評価

工事・路線名 (1)	建設事業	
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割はうすれていないか？	YES <input checked="" type="checkbox"/> NO <input type="checkbox"/>
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か？	YES <input checked="" type="checkbox"/> NO <input type="checkbox"/>
2 把握された問題点、改善可能事項等	白土地区の整備を重点的に実施し、事業を進めています。整備後の維持管理費軽減のため、自然流下での整備を目指し、名古屋市及び日進市と協議を進めています。	
3 建設事業評価コメント	公共用水域の水質改善が急務とされているため、下水道整備を早急に行う必要があります。下水道事業についてコスト縮減意識を持って実施設計を行い、平成31年度を目途に白土地区の全部について供用開始を行います。	

工事・路線名 (2)		
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割はうすれていないか？	YES <input type="checkbox"/> NO <input type="checkbox"/>
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か？	YES <input type="checkbox"/> NO <input type="checkbox"/>
2 把握された問題点、改善可能事項等		
3 建設事業評価コメント		

工事・路線名 (3)		
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割はうすれていないか？	YES <input type="checkbox"/> NO <input type="checkbox"/>
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か？	YES <input type="checkbox"/> NO <input type="checkbox"/>
2 把握された問題点、改善可能事項等		
3 建設事業評価コメント		

Ⅳ. (Action)改革・改善の内容

改善内容 (課題への対応)	社会資本整備総合交付金の縮減に伴い下水道事業費の確保が困難なため、関係機関と協議しつつ、工法及び施工方法等を検討しコスト縮減に努めます。
------------------	--